

(1)応募要件

応募者は、以下の条件をすべて満たすことが必要です。

- ・市内中小企業や釧路市 IoT 推進ラボと協力しながら、プログラムに最後まで参加し、予定されている最終報告会で発表できること。
- ・原則、釧路市で実施予定の 2 泊 3 日のフィールドワークツアーに参加することができること。
- ・新型コロナウイルス感染症の感染状況により、フィールドワークツアーがオンラインでの実施となった場合でも対応可能な環境（インターネット環境、カメラ及びマイクを使用したオンライン会議を実施することができる PC がある等）が整っていること。
- ・市内中小企業のデジタル化を支援する仕組みの構築に向けた取り組みに、主体的に取り組む意欲があること。
- ・プログラム終了後も様々な形で釧路市に関わりたい・貢献したいと考えていること。

(注意事項)

- ・本プログラムへの参加にあたり、以下注意事項を踏まえてご応募ください。
- ・応募にあたっては、規約および免責事項にご同意のうえ、応募申請フォームから基本情報と応募フォーマットを日本語でご記入ください。PC/スマートフォンいずれの端末でもエントリーが可能です。
- ・選定後の途中辞退は原則禁止とさせていただきます。
- ・フィールドワークツアーの参加にかかる交通費及び宿泊費は無料ですが、食費についてはご負担しかねますのでご了承ください。
- ・事務局が本プログラムの模様を撮影します。これらの撮影物(写真・動画等)は、本プログラムの広報や活動報告を目的として、各種印刷物や WEB などに使用・掲載させていただくことがございますので、予めその旨、ご承諾ください。

(2)スケジュール

実施内容	12月			1月			2月		
	上	中	下	上	中	下	上	中	下
①高度デジタル人材の募集・選定									
②地域中小企業の募集									
③ミートアップイベント開催									
④フィールドワークツアー実施									
⑤地域中小企業の新たなビジネスモデル案の作成									

① 高度デジタル人材の募集      ～令和5年1月10日(月)

② 地域中小企業の募集      ～令和4年12月28日(水)

③ ミートアップイベント開催      令和5年1月中旬頃

地域の魅力や地域産業の課題、デジタル化に意欲的な地域中小企業の紹介、そしてフィールドワークツアーの案等を提示していただきます。

ブレイクアウトセッションでは地域の方と直接お話することで地域・課題理解やソリューションアイデアを深めていただくことを想定しております。

なお開催形式はオンラインでの実施といたします。

④ フィールドワークツアー実施      令和5年1月下旬頃

フィールドワークツアーは2泊3日程度で、釧路市で実施します(新型コロナウイルスの感染状況次第では、オンラインでの実施となります。)。ツアーでは、高度デジタル人材が、デジタル技術を活用した新たなビジネスモデルの検討に着手している又は検討を予定している市内中小企業の現場を視察、意見交換等を実施していただき、現状把握を行っていただきます。その後、ご自身のスキルを踏まえて課題設定をしていただき、課題解決に向けたアイデアや実施計画等を市内中小企業に対してプレゼンテーションしていただきます。

高度デジタル人材と市内中小企業が本事業を行う際には、秘密保持契約をはじめとした、権利関係を明確にするための契約を交わしていただきます。

⑤ ビジネスモデル案の作成      令和5年2月末迄

市内中小企業はマッチングした高度デジタル人材による支援の下、デジタル技術を活用した新たなビジネスモデル案の作成を行います。また、必要に応じて、デジタル分野以外の専門家(例えば企業経営に関する専門家)から支援を要請することが可能です。

### (3) 募集期間

令和4年12月21日(水)～令和5年1月10日(火)

### (4) 応募方法

以下の募集サイトの応募フォームにて必要記載事項を御記入いただき、募集期間中に御提出ください。

応募に係る詳細については、募集サイトを御覧ください。



<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSc0YIMdUR8nXJ3hlv2oXmDKfeAA3Xf6TxwVXiIh0NemkxPe2w/viewform>

### (5) 選考の基準について

次のような基準で選考を行います

1. ビジネスにおけるデジタル活用に関する知識、経験を保有しているか
2. 釧路地域の課題と個人の関心が適合するか
3. ビジネスに必要とされる対人スキル、問題発見力・課題解決力があるか
4. 「高度デジタル人材」の人物像にあてはまるか
5. 過去に未踏人材など、デジタル分野の先端的な人材育成事業に採択された実績があるか
6. 地域課題への取り組みに関心があるか
7. 自身のデジタルスキルと地域課題を絡めて解決策を提案することができるか
8. 本事業に目的意識を持って参加しているか

### (6) プログラム参加費

- ・本プログラムへの参加費は無料となっております。
- ・フィールドワークツアーの釧路市までの交通費及び宿泊費は実費支給、日当は定額支給(日当：10,000円)となります。(2泊3日の行程の場合、10,000円/日×3日=30,000円)
- ・ビジネスモデル案作成に伴うオンライン会議に係る謝金が支給されます。  
(謝金：30,000円/回。上限5回迄とし、最大150,000円)

<ご参考>

・釧路市の魅力について①

釧路市は北海道の太平洋東部に位置し、人口 161,147 人(R4 年 9 月末現在)のまちです。

夏は涼しく、冬は雪が少ない過ごしやすい街です。近年では避暑の場としてだけでなく、スギ・ヒノキが自生しておらず花粉が飛散しない“避粉”の場としても有名で、長期滞在者数で 11 年連続で北海道内 1 位となっています。

また、ゼロカーボンパークに登録されている 2 つの国立公園に囲まれ、特に阿寒湖温泉エリアは北海道最大級のアイヌコタンがあり「自然との共生」を体現してきたアイヌ民族の思想に触れられる体験メニューが充実しています。

施設には wi-fi も整っており、フレキシブルな環境で働くことができます。そこそこ都会で不便なく生活ができ、大自然や異文化にも触れられるまちです。

・釧路市の魅力について②

釧路で体験する Workcation をご紹介します。

中心部はほどよく都会で、コワーキングスペースやホテルも充実し、食べ物も格別。郊外にむかうと、国の特別天然記念物タンチョウが舞う「釧路湿原国立公園」、アイヌ文化やまりもで有名な阿寒湖の「阿寒摩周国立公園」がひろがり、温泉にも恵まれ、絶景ロケーションのなか大自然に癒しのひとときも…。Wi-fi も整っており、フレキシブルな環境で、働くことができます。釧路市でのワーケーションは、自分の感性と時間も大切にしながら。そして「毎日が、ごほうび」です。 (<https://kushiro-workstyle.jp/>)

<ご参考>高度デジタル人材のイメージについて

高度デジタル人材とは、例えば、企業の DX 推進部門や各事業部門等において、デジタル技術やデータ活用等の業務に従事している人や大学院等でデジタル活用に関する先進的な研究を行っており、デジタルに精通している人を表します。

具体的には、デジタルを活用した業務改革だけでなく、企業の競争優位性を確立するためにデジタルを活用して何ができるかを考え、新たなビジネスモデルの作成を行う等、企業のデジタル化・DX 化の取り組みをリードし、その実行を担っていくことができる能力を持った人材等が挙げられます。

変更履歴 2022 年 12 月 26 日 (6)プログラム参加費 日当や謝金の例を追記